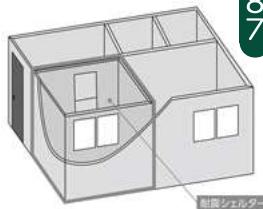


都市計画



民間住宅の無料耐震診断・耐震シェルター設置費補助事業のご案内



FAX
441-8387
☎ 441-7112

問合先 都市計画課

耐震シェルターとは、住宅内的一部に木材や鉄骨で強固な箱型の空間（シェルター）を作り、安全を確保するものです。一部だけの工事ですの

で、工事費は比較的安価となります。
すでに設置されたシェルターについ
ては補助の対象になりませんので
ご注意ください。

耐震シェルターを設置する工事に対して、工事費の一部を補助（上限30万円）します。シェルター設置が実施する無料耐震診断で、判定値が1.0未満の住宅に耐震

工事費の一部を補助（上限30万円）します。

ごみ収集車(パッカー車)の火災事故防止にご協力ください。



ごみ収集車の火災事故は、「スプレー缶」、「ガス缶」、「ライター」、「乾電池(充電式電池・ボタン電池)」が混入していることが原因です。

車両火災は、重大な事故につながる恐れがあるとともに、収集作業にも影響がでます。適切に処理することで、火災を未然に防ぐことができるため、安全な回収にご協力ください。

■「スプレー缶」「ガス缶」「ライ

ター」「乾電池(充電式電池・ボタ

ン電池)」の出し方

①「資源ごみ」として出して下さい。
※不燃ごみではありません。

収集日は、毎月1回(七宝地区・第

2水曜日、美和地区・第3水曜日、甚目寺地区・第4水曜日)、午前

9時までに、各地域のごみステー
ションに出してください。

②あま市リサイクルステーション
(甚目寺庁舎駐車場内)に直接持ち
込むこともできます。毎日午前9時
から午後5時まで(土・日曜・祝
日含む。ただし12月31日～翌1月
3日までは除く。)

防犯



乗物盗にご注意を

FAX
441-8330
☎ 441-1711

問合先 総務課
「ご厚意ありがとうございました。

令和2年中 交通事故死者数

| 地域 | 死者数 |
|---------|-----|
| 愛知県 | 76人 |
| 津島警察署管内 | 3人 |
| あま市 | 0人 |

令和2年6月末現在

交通安全



あま市月別 窃盗犯発生状況(暫定値)

| 手口 | 令和2年 6月中 認知件数 | 前月比 |
|-------------------|---------------------|-----|
| 侵入盗 (空き巣など) | 4件 | +2件 |
| 乗物盗 (自動車盗など) | 6件 | +3件 |
| 非侵入盗 (車上ねらいなど) | 12件 | -1件 |
| 計 | 22件 | +4件 |

寄附



【寄附のお礼】
ひとり親家庭支援事業として
現金10万円

ピアゴ甚目寺店様

環境保全として
現金96,017円

海部歯科医師会学校歯科保健部様
フェイスシールド500枚

山中志津子様
甚目寺西小学校職員のために
フェイスシールド38枚

甚目寺地区職員のために
フェイスシールド38枚

問合先 環境衛生課
☎ 444-3132
FAX 443-3555

防犯



イが盗まれる事案が増加傾向にあります。補助錠を活用し、二重ロックを徹底しましょう。犯罪は身近で起きることを自覚し、防犯に努めましょう。

問合先 安全安心課
☎ 444-0862
FAX 441-8330

交通事故の起こりやすい場所～守って安全・知って安心～Vol.52

名称

甚目寺北インター下
の地下道西側

場所

新居屋阿弥陀寺、高畑

西へ進むと橋があり、両岸の堤防道路
から朝と夕方、学生の通学自転車が一旦
停止せずに飛び出していくことがある。〔スピード落とせ〕の看板がある。側道
も合流しており、「ここではスピードを上
げないことが肝心。」(市公式ウェブサイト掲載ヒヤ
リハット・あ！マップから抜粋)問合先 安全安心課
FAX 441-8330
☎ 444-0862

防 災

感染症予防のための避難について

新型コロナウイルス感染症が収束

しない中でも、災害時に危険な場所
にいる方は避難することが原則です。
日頃から「自らの命は自らが守る」
という意識を持ち、適切な避難行動
をとることができるように、考えて
おくことが大切です。災害発生時には避難所の混雑が予
想されるため、新型コロナウイルス
感染症の拡大を防止する観点から、
事前に避難所以外の安全な場所への
避難について検討してください。特に、新型コロナウイルス感染症
が重症化しやすい方（高血圧・糖尿病
・心不全・呼吸器疾患等の基礎疾
患がある方、透析をしている方、免
疫抑制剤・抗がん剤等を用いている
方など）や高齢者、身体の不自由な
方、妊婦・乳幼児と一緒に避難する
方は、可能な場合は、感染リスクの
少ない避難所以外の安全な場所への
避難について検討してください。

【親戚、知人宅への避難】
安全な場所にある親戚、知人宅があ
れば、事前にハザードマップなど
を参考に相談して避難を検討してく
ださい。

また、適当な避難場所がない場合、
やむを得ず車で安全な場所で待機す
ることも考えられます。豪雨時に
は浸水の危険があるため、周囲の状
況等を十分確認することが必要です。
車での避難中は換気を頻繁に行う
ことや、エコノミーフラス症候群等
の対策も必要となります。

【避難所に行く際の準備】

避難所に行く際には、新型コロナ
ウイルス感染症の拡大防止のため、
各自でマスク、消毒液、石鹼、シリッ
パ、ビニール手袋、体温計を持参し
てください。あらかじめ、水、食料品、

乙之子区長が7月4日付けで変
更されました

その他

問合先 安全安心課
FAX 441-8330
☎ 444-0862

常備薬と一緒に非常用持ち出し袋に
追加しておくなどの準備を検討して
ください。

新 区 長
安 井 やすい
七 朗 しげろう
様 様
問合先 総務課
FAX 444-9541
☎ 444-1711



自宅での安全確保ができる場合は
避難所へ行く必要がないため、在宅
での避難を検討してください。

【在宅避難】

自宅での安全確保ができる場合は
避難所へ行く必要がないため、在宅
での避難を検討してください。